

海外研究助成成果発表会

チュラロンコン大学: 第6回研究助成成果発表会

日時 平成10年2月5日(木)10:00~15:30
場所 同大学 中央講堂コンファレンスルーム
テーマ「2000年へ向けての医学」

開会にあたってナローン工学部長が当財団に対する感謝を込めた挨拶を行なった。タイ王国デヤ・スカロマナ大学庁長官の開会の辞について古本理事長が祝辞を述べられ、同大学のプリーダ医学部長が当財団の助成を受けた医学関係の研究を中心とする研究活動概況の報告を行なった。参加者は50名を超え、4件の研究発表と質疑応答が行なわれた。

- (1) ヨン・プーフォラワン博士
特別講演「タイにおけるウィルス性肝炎の問題と予防」
- (2) ウイワット・コールキー博士
「免疫抗体がもたらす吹出物の発疹: 免疫病理学的研究」
- (3) アナン・スリキアチャコーン博士
「セロトニンによる頭痛鎮痛効果の作用発現機構」
- (4) ソムチャイ・ヨングウツティス博士
「タイにおけるマラリア抗体: トロムボスポジン類縁蛋白質の一次構造解析」
- (5) スラン・トリティラプラパ博士
「リンパ液を検体として遺伝子組み換え抗原を用いるフィラリア感染症の血清学的診断法」





Copyright (C) The Asahi Glass Foundation